

# 陶原小学校放課後学級

—陶原小学校放課後児童クラブとの一体型—

## ■ 一体型の概要

小学1年生から小学6年生を対象に、平日は学校授業日の下校時刻から午後5時30分まで、夏休み等の長期休業中は午前9時30分から午後5時30分まで、子どもたちの安全な遊び場づくりのための活動を行っています。異年齢の児童が、遊びや学習の空間を共有することによって、他者とのかかわり方を学ぶとともに、地域社会の中で心豊かで健やかに育つよう、多種多様な学習・体験の場を提供しています。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

- ・図書室を活動場所にしているため、子どもたちは宿題をしたり、おもちゃで遊んだりするほか、恵まれた環境を活かして読書を楽しんだりしています。

- ・ボランティアの特技を活かし、バルーン教室や絵画教室、ABC教室や木工教室などの多彩なプログラムを行っています。

## ■ 一体型で実施するプログラム内容

室内：トランプ、折り紙、キュー等 屋外：ドッジボール、縄跳び、鬼ごっこ等

## ■ 課題

企業が行う学習支援プログラムの活用を行うとともに、外部講師などを招き、幅広く学習や体験活動を行っていけるよう考えています。

また、地域の方のボランティアを増やし、協力しながら、子どもたちの見守る目を増やすことで、安全に遊べる地域社会を作れるよう努めていきたいと考えています。

## ■ 成果

コーディネーターが地域の方に声をかけながら、口コミでボランティアの方が増え、地域と学校とのつながりがより強まりました。また、どのような活動を行ったら子どもたちが楽しみ、面白いと感じ、来てくれるのかをボランティアの方と常に考えながら実施し、内容を検討してきました。季節感を取り入れた行事やワークショップなどの活動、外部講師などを招き、活動を幅広くしてきた結果、子どもたちが興味・関心を持ち、楽しみながら参加することができています。

## ■ 活動の様子



## ■ 開催状況

週5回

## ■ 参加人数

約10~20人/日

## ■ 主な活動場所

図書館、校庭

## ■ 指導員数

約3人/日

# 放課後なかよし教室

—子どもの家（放課後児童クラブ）との連携型—

## ■連携型の概要

保護者や地域の人と協力して、子どもたちを健やかにはぐくむため、各小学校の余裕教室などを利用した「放課後なかよし教室」を設置し、運営しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

- ・市内36校で実施しています。
- ・定員を設けていないため、誰でも自由に参加できます。
- ・工作や本の読み聞かせなど、子どもたちが楽しく参加できるように活動内容を工夫して実施しています。

## ■連携型で実施するプログラム内容

- ・縄跳びやサッカーなどの外遊び
- ・イベントの共催

## ■課題

- ・スタッフの安定的な人材確保
- ・スタッフが休暇を取得した際の応援体制の構築
- ・大人数の児童が参加したときの部屋の確保

## ■成果

- ・他学年との交流や、工作、読書、ゲーム遊びなどを行うことで、多様な体験活動の場の提供ができています。
- ・学校に行きづらくなったものの、放課後なかよし教室に参加する児童がいます。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週5回

## ■主な活動場所

余裕教室、図書室、体育館など

## ■参加人数

平均25人/日

## ■指導員数

約3人/教室

# 古知野西小学校放課後子ども教室

－古知野西小学校学童保育所（分室）との一体型－

## ■一体型の概要

- ・放課後子ども教室、学童保育所共に1・2年生を対象とし、基本的に全員参加としています。
- ・主に放課後子ども教室実施場所を利用して、月1回程度、実施しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

実施日は職員全員出勤（4名+アドバイザー1名）として、通常以上に安全面に配慮しています。

## ■一体型で実施するプログラム内容

読み聞かせ、ミニゲーム、季節の行事など

## ■課題

対象者を1・2年生以外にも拡大することやコーディネーター以外の実施者の育成が課題となっています。

## ■成果

- ・放課後子ども教室と学童保育所の垣根を越えて遊ぶことができ、児童も楽しく参加できています。
- ・学校では実施しないような歌遊びや、ミュージックベルなども取り入れており、児童の多様な経験に貢献しています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週3回（月、水、金）

## ■主な活動場所

臨時校舎1階

## ■参加人数

約30人／日

## ■指導員数

約3人／日

# 古知野北小学校放課後子ども教室

## ■概要

令和4年6月に新規開室し、月、水、金の週3回、下校後から17時まで、1年生から6年生までを対象として実施しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

新規開室校であるため、まずは教室に慣れることから始めましたが、その後、他の教室同様に外部ボランティア講師によるプログラム等も実施しています。

## ■プログラム内容

読み聞かせ、ミニゲーム、季節の行事など

## ■課題

実施初年度であり、一体型としての活動に至らなかったため、次年度以降、どのように一体型の活動を実施するのが課題になっています。

## ■成果

異年齢の児童と放課後に活動することによって、学校生活だけでは知り合えない児童と交流することができています。また、学校では実施しないような活動も取り入れており、児童の多様な経験に貢献しています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週3回（月、水、金）

## ■主な活動場所

古知野北公民館 2階

## ■参加人数

約30人／日

## ■指導員数

約3人／日

# 味噌岡小学校放課後子ども教室

—味噌岡小学校児童クラブとの一体型—

## ■ 一体型の概要

小牧市放課後子ども総合プラン事業の実施校の1つとなっています。放課後子ども教室の参加児童は15人で、小学校1・2年生のみを対象にしています。児童クラブ1・2年生の参加人数約100人の中から、希望者が放課後子ども教室の実施する活動に参加しています。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

合同活動の時は、放課後子ども教室と児童クラブの参加児童が、体育館に集まり、活動を行っています。両方の従事者が協力して指導・支援にあたっています。また地域の方を講師として招き、多種多様な体験活動ができるように工夫しています。

## ■ 一体型で実施するプログラム内容

忍者ランド（運動）、音楽鑑賞、工作、積み木遊び等

## ■ 課題

児童クラブの子どもたちの人数が多いことから、限られた人数の子どものみの合同活動参加となり、活動内容の工夫と参加児童の人数をバランスよく考えていく必要があります。講師の活用を市内の小中学校間で情報共有していますので、引き続き有効に活用して、合同活動の活性化につなげていきたいと考えます。

## ■ 成果

同じ小学校に通う子どもたちが、合同活動で、普段とは違う友達と一緒に活動することにより、交流が深まり、お互いにより刺激となっています。普段の学校生活で体験できない活動を行うことは、子どもたちの多様で豊かな経験につながっています。また、指導員も互いに異なる事業を理解するよい機会となっています。

## ■ 活動の様子



## ■ 開催状況

月 2 回

## ■ 主な活動場所

小学校教室など

## ■ 参加人数

約15人/日

## ■ 指導員数

約 8 人/日

# 岩倉市放課後子ども教室

岩倉南小・岩倉東小・五条川小児童クラブとの一体型

## ■ 一体型の概要

放課後子ども教室は、原則毎週土曜日、市内の小学校5校で開催しており、対象は市内の小学校に通うすべての子どもです。ただ、児童クラブが学校敷地内にあるのは3校で、実際に連携できているのはそれらに留まります。子どもたちに対して運動面、文化面での活動の支援を子ども教室指導員と児童クラブ担当者が協力して行っています。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

- ・体育館には、放課後子ども教室用の様々な運動用具を備え、子どもたちのニーズにできるだけ応えられるように努めています。
- ・図書室では、読書だけでなく、もの作りやカードゲームなどもできるようにしています。学校によっては指導員が絵本の読み聞かせもしています。
- ・事前にチラシを作成し、活動内容を周知している教室もあります。

## ■ 一体型で実施するプログラム内容

- ・図書室でのもの作り（裁縫、工作など）
- ・体育館でのドッジボール、バドミントンなどの遊び

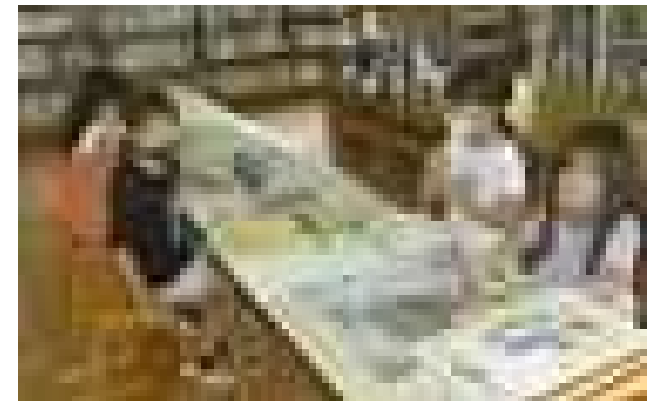
## ■ 課題

・ベテランの指導員がほとんどで、熱心に子どもたちと関わってくれていますが、若い指導員にももう少し加わってほしいと考えています。

## ■ 成果

- ・指導員である地域の大人と子どもたちとの交流を通して、絆がより深まっているのを感じます。
- ・大人とともに汗を流したり、ものを作ったりすることは、子どもたちにとって貴重な経験であり、楽しそうに活動する姿を見ることが出来ます。

## ■ 活動の様子



## ■ 開催状況

週1回

## ■ 主な活動場所

市内小学校体育館・図書室・  
コンピュータ室

## ■ 参加人数

約102人/日（3校合計）

## ■ 指導員数

約12人/日（3校合計）



# 三崎小学校 放課後子ども教室

三崎小学校児童クラブとの連携型

## ■連携型の概要

三崎小学校放課後子ども教室については、児童クラブ加入児童の受け入れも行っています。週5日の開催、児童クラブ加入児童は下校より、クラブを經由し30分後の受け入れとなっています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

子ども教室に来る時間が児童によって異なり、最大で4回のお迎えがあります。児童の来る時間に合わせて、どこまで工作の準備をするかを決めて、時間内に完成物を持って帰ることができるようにしています。

## ■連携型で実施するプログラム内容

スライム作成・ボランティアによる演奏会、楽器体験等

## ■課題

子どもたちの興味・視野を広げるためにも、様々な分野の体験活動を行ってくださるボランティア団体の方々に協力をいただけるようにしていきます。

## ■成果

工作の得意な先生を各曜日に配置することで、児童が分かりやすく、かつ楽しみながらプログラムに参加できました。月一回は季節・行事に触れるプログラムを用意し、文化的な面でも学びを得られるようにしています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週5回

## ■参加人数

約15人／日

## ■主な活動場所

学校の空き教室

## ■指導員数

約5人／日

## 大宮小学校 放課後子ども教室

### ■概要

週5日、学校の空き教室にて運営を行っています。  
令和4年度については、学校の先生方の協力のもと、多目的室、理科室、図書室、図工室をお借りしての運営をしています。

### ■特徴的なこと・工夫していること

令和4年度については、曜日により利用教室が異なるという形となっています。学校と協力し利用教室の確認、戸締り等の管理を行っています。

### ■プログラム内容

お琴教室・謎解き・地図作り・工作等

### ■課題

- ・各曜日の利用教室に合わせたプログラムを行うことで、移動や準備をよりスムーズに行うことができたと考えています。
- ・来年度より、専用教室となりますが、変わらず学校の先生方との連携をより強化していきます。

### ■成果

歴史と音楽の両方に触れられるようにお琴教室を実施しました。講師の方のお話を真剣に聴くといった様子が見られたように、興味の幅を広げられたと感じています。  
そのほかにも、児童同士が協力して達成を図るプログラム等を行い、コミュニケーション能力の向上や、児童同士のつながりの強化に取り組むことができました。

### ■活動の様子



### ■開催状況

週5回

### ■参加人数

約10人/月

### ■主な活動場所

学校の空き教室

### ■指導員数

約5人/月



# 赤池小学校 放課後子ども教室

－赤池小学校児童クラブとの一体型－

## ■一体型の概要

日進市放課後子ども総合プランでは、放課後児童クラブと放課後子ども教室との一体型を基本とし、放課後子ども教室では、市内の小中学校内において通学するすべての子どものうち利用申込みがあった子どもを対象としています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

- ・夏季休業中も学校施設を利用して、安全で安心な居場所を確保しながら、様々な学習や体験・活動の機会を提供しています。
- ・夏季休業中は滞在時間が長くなるため、おやつ時間を設定している他、週1回のプログラム提供など、飽きのこないよう工夫しています。

## ■一体型で実施するプログラム内容

キッズヨガ（運動）、読み聞かせ（鑑賞）、近隣大学生との交流イベント（工作等）、ミニ音楽会（鑑賞）

## ■課題

夏季休業中は熱中症の心配があるため、子どもたちが外で体を動かしたくても、室内で過ごす時間が多くならざるを得ないため、室内でも体を動かすことができるよう、小学校内の施設を活用する等の工夫をしています。

## ■成果

- ・夏季休業中も朝から実施することで、子どもたちも普段と同じような過ごし方ができています。
- ・子どもたちの居場所を不安視する保護者に対して安心感を与えることができています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週5日

## ■主な活動場所

小学校内の専用室等

## ■参加人数

各教室により異なります。

## ■指導員数

1日あたり約6人

# 師勝南小学校放課後子ども教室

— 師勝南児童クラブとの一体型 —

## ■ 一体型の概要

師勝南小学校放課後子ども教室は、師勝南小学校に通う3～6年生の児童が対象です。師勝南児童クラブと連携し、この児童クラブに通う3～6年生全員が、毎日放課後子ども教室に参加しています。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

- ・宿題、計算・漢字学習、プリント学習を毎日必ず行っています。そのあと、タブレット学習にも取り組んでいます。
- ・講師の先生やスタッフが工夫して、学校では体験できないような様々な体験活動を行っています。

## ■ 一体型で実施するプログラム内容

己書、折り紙、運動、理科実験、英語、工作、手芸等

## ■ 課題

- ・学習に集中して取り組めない児童に対して、声掛けしたり、学習内容を見直したりして、できる限り落ち着いて学習できるように努めています。
- ・子どもたちが、異学年の集団の中で、ルールを守り、楽しく活動ができるように努めています。

## ■ 成果

- ・計算、漢字学習などを継続的に進めているため、学力が付いてきています。
- ・様々な体験活動に楽しく取り組むなかで、異学年交流もできており、多様な経験をすることができています。

## ■ 活動の様子



タブレットに夢中!



己書、楽しい!

## ■ 開催状況

週 5 回

## ■ 参加人数

約20人/日

## ■ 主な活動場所

師勝南小学校 特別教室

## ■ 指導員数

約 3 人/日

# 西枇杷島放課後子ども教室

地域の人材や施設を活用して実施

## ■概要

小学校の施設・余裕教室を活用して、地域社会における児童の安全で安心な活動の拠点を設け、地域の方々の参画を得ながら、実情に応じて子供たちに遊びや自主的な学習、スポーツ、文化活動、体験、交流活動等を行う場所及び機会を提供しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

- ・地域の読み聞かせグループの活用・・・年3回程度
- ・地域の農家の活用・・・しめ縄作りを指導していただき連携を深めています。
- ・年に1回、西枇杷島放課後児童クラブと連携をしています。

## ■プログラム内容

- ・1年生歓迎会・ゲーム大会・絵本及び紙芝居など

## ■課題

- ・補助員の養成・放課後児童クラブとの連携の強化が必要です。
- ・日により参加メンバーや参加人数が違うのでグループ分けが難しいです。

## ■成果

- ・コミュニケーション能力や他の子供と協力しようとする姿勢が身に付きました。
- ・自己主張とともに他の子供を受け入れようとする姿勢が身に付きました。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週5回

## ■参加人数

約20人/日

## ■主な活動場所

小学校の施設・余裕教室等

## ■指導員数

3人/日

# 東小学校放課後子ども教室

ー東児童クラブとの一体型ー

## ■一体型の概要

東小学校放課後子ども教室は、東小学校に通うすべての児童が対象です。学校敷地内の隣の教室で、放課後子ども教室と児童クラブを実施しています。年に数回程度、共通の体験プログラムを実施しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

地域ボランティアの方々のご協力をいただき、様々な体験プログラムを実施しています。共通の体験プログラムの実施には、事前に放課後子ども教室と児童クラブの指導員同士で打合せをしています。

## ■一体型で実施するプログラム内容

キッズ防災教室、人形劇鑑賞、科学教室など

## ■課題

共通で実施する体験プログラムについては、費用のかからないものを選んで実施しているため、プログラム内容が制限されてしまいます。

## ■成果

放課後子ども教室と児童クラブの垣根を越えて共通の体験プログラムに参加することで、同学年でもクラスの違う児童や、異学年の児童と交流することができます。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週5回

## ■主な活動場所

教室、体育館

## ■参加人数

約16人/日

## ■指導員数

約3人/日

# 放課後子ども教室～夏休み体験プログラム～

## 放課後児童クラブとの連携型

### ■連携型の概要

夏休み期間中、放課後子ども教室及び放課後児童クラブの児童を含めた町立小学校に通う低学年児童（希望者）を対象に「プログラミング」と「英語」の体験型プログラムを実施しました。（全6小学校で実施）

### ■特徴的なこと・工夫していること

「楽しく学べる」をテーマとし、単なる勉強とにならないよう、プログラミングでは、タブレットを使い、感覚的に楽しめる内容としたり、英語では、童謡に合わせたダンスを通して体全体を使った内容としたりするなど、子ども達の興味・関心を引き出す工夫を施しました。

### ■連携型で実施するプログラム内容

プログラミング、英語

### ■課題

放課後子ども教室及び放課後児童クラブは、異学年が一緒に交流して活動するため、参加者全員が満足できるよう、各学年の習熟度に応じた内容とする工夫が必要だと考えています。

### ■成果

- ・子ども達の交流を図ることができました。
- ・プログラミング、英語に対する興味・関心を高め、今後につながるきっかけづくりを図ることができました。（受講児童のうち98%が「楽しかった」と回答。非常に高い満足度を獲得。）

### ■活動の様子



### ■開催状況

夏休み（8月）に8日間実施

### ■参加人数

延べ約350人

### ■主な活動場所

小学校の特別教室等

### ■指導員数

約3人／回

# 豊山町放課後子ども教室

地域ボランティア等を活用したプログラム

## ■概要

安全・安心な子どもの活動拠点として、体験活動やスポーツ、地域住民との交流活動等を行っており、運営は一般社団法人に委託しています。町内3小学校の空き教室を活用して、1年生～3年生を対象に月曜日と木曜日の週2回開催しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

- ・地域ボランティアによる体験活動（太鼓、昔あそび等）
- ・派遣講師によるレクリエーション（キッズヨガ、英会話教室等）

## ■プログラム内容

プリント、外遊び、自由工作、体験活動、レクリエーション等

## ■課題

- ・開催回数の増加や開催時間の延長に対する需要を把握する必要があります。
- ・放課後児童クラブなかよし会と放課後子ども教室のあり方を見直し、効果的・効率的な運用を図り、放課後児童の居場所づくりを推進する必要があります。

## ■成果

- ・地域ボランティアの方々による体験活動を行い、地域交流を図っています。
- ・民間委託により、これまでになかったキッズヨガ、英会話教室といったレクリエーションを活動に取り入れることができています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週2回

## ■主な活動場所

余裕教室・運動場等

## ■参加人数

約20人/日

## ■指導員数

約3人/日



# 放課後子ども広場

— 児童クラブとの一体型 —

## ■ 一体型の概要

放課後子ども広場は、町内の小学校1年生・2年生の児童が対象です。保護者の就労に関係なく、下校時から保護者のお迎えまでの間（夕方5時まで）、本人と保護者がともに参加できる子どもの居場所づくりを目的とした活動をしています。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

- ・ 曜日登録制の導入により、希望者全員参加可能です。
- ・ 希望すれば保護者も一緒に参加可能です。
- ・ 地域ボランティアの支援を積極的に活用しています。
- ・ 扶桑町文化祭作品展に「広場作品」として全員出品します。

## ■ 一体型で実施するプログラム内容

ドッジボール、ミニ運動会、DVD鑑賞会など

## ■ 課題

コロナ禍の中、活動内容をより安全に充実してできるように、施設を拡充すること等が課題となります。

## ■ 成果

- ・ 学校や地域の温かい支援を受けて、のびのびと活動することができています。また、ボランティアの支援により、日頃の授業では体験できないことを体験することができています。
- ・ 1年生から2年生に進級する時、多くの子どもたちが継続を望んでいます。

## ■ 活動の様子



## ■ 開催状況

平日5日

## ■ 主な活動場所

普通教室など

## ■ 参加人数

4施設合計で平均160人

## ■ 指導員数

4施設合計で14人/日

# 津島市放課後子ども教室

## 企業と連携したプログラムの実施

### ■概要

本市では、子どもたちの安心・安全な活動の場を確保するとともに、様々な体験・交流・学習の機会を得られるよう「放課後子ども教室」を実施しています。学年を超えた交流や、季節の工作、イベントやプログラム等を行っています。

### ■特徴的なこと・工夫していること

地域住民の参画を得て、子どもたちが様々な体験、多くの人との交流を通して学びを得られるよう体験プログラムなどを実施しています。令和4年度は、地元企業と連携して、地場産業を学ぶプログラムを開発し、実施しました。

### ■プログラム内容

毛織物学習プログラム、オンライン交流、理科実験教室など

### ■課題

地域のボランティアによって成り立っている事業ですので、いかに携わってくださる方を確保するかということと、携わる方のスキルアップをどう図るかが課題です。

### ■成果

- ・高学年の児童が低学年の児童に折り紙や将棋を教える様子など、異学年間の交流が図られています。
- ・地域のボランティアが積極的に携わり、子どもたちの成長を見守っています。
- ・地場産業に触れる機会や、そこで働く人たちとの交流をすることで、地域を知るきっかけができています。

### ■活動の様子



### ■開催状況

週3～4日

### ■参加人数

約10～40人

### ■主な活動場所

小学校の余裕教室等

### ■指導員数

3～6人/日

# 美和小学校放課後子ども教室

安全・安心な場所での地域の方との触れ合い

## ■概要

- ・保護者や地域の方等に参画していただき、レクリエーション・工作等のプログラムを行っています。
- ・安全な遊び場を提供するとともに、異学年間の交流、地域の方との触れ合い、体験活動等を楽しむことができます。

## ■特徴的なこと・工夫していること

- ・新聞紙や紙コップ等身近なものを利用して、昔ながらの遊びを取り入れたり、工作を行ったりしています。
- ・子どもが主体になるよう、ボランティアスタッフは見守りを意識しています。

## ■プログラム内容

季節の工作、体験活動、からだを動かすあそび等

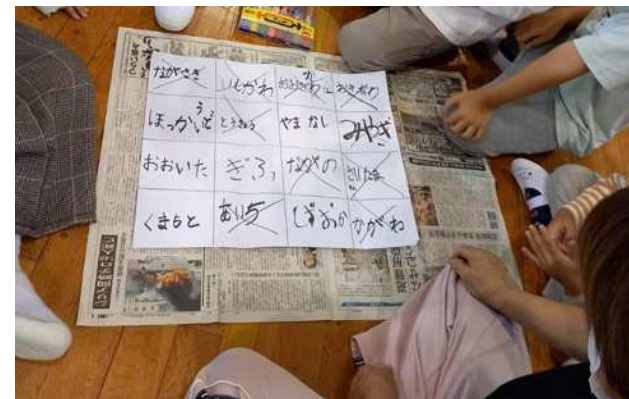
## ■課題

- ・スタッフが不足しています。現在のスタッフが高齢化していく中で、中心となるスタッフの育成が課題です。
- ・子どもの特徴や特性に応じて、臨機応変な対応が必要です。

## ■成果

- ・学校内で実施しているため、安全・安心な放課後の居場所となっています。
- ・保護者の方も運営に携わり、地域づくりの活性化に繋がっています。
- ・体育館でのびのびと遊ぶことができます。

## ■活動の様子



## ■開催状況

年13回

## ■参加人数

約16人/日

## ■主な活動場所

小学校体育館

## ■指導員数

約5人/日

# 大治町放課後子ども教室

-土曜日に実施-

## ■概要

放課後子ども教室「のびのび子ども広場」は、町内3小学校に通うすべての子どもを対象として大治町立公民館にて実施しております。月1回程度開催しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

季節ごとに行う行事や、地域の方々と連携し様々な取り組みを行っています。「飛行機遊び」、「理科実験」等

※コロナ対策を行いつつ座学中心の事業を実施しています。

## ■プログラム内容

七夕飾り作り、飛行機作り、理科実験 等

## ■課題

参加希望者全員の受け入れが可能となるよう、運営ボランティアの人員確保が課題です。

## ■成果

他校や異学年の児童と交流することにより、社会性や協調性が養われています。  
また、地域の方々もそれぞれの特色を生かした事業参加を行っています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

月1回程度

## ■参加人数

約30人

## ■主な活動場所

大治町立公民館

## ■指導員数

7人

# 半田市 放課後子ども教室

－ 多様なプログラムによる活動 －

## ■ 概要

半田市では、週2回放課後子ども教室を開催しています。地域ボランティアの協力のもと、子どもたちが友だちや地域の方々と触れ合いながら、工作や外遊びなど好きな遊びをして過ごす放課後の居場所を提供しています。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

・ イベントや作品展への出展等のため全員で同じものを作ることもありますが、活動への参加を強制することなく、子どもの自主性を尊重し、やりたいことを自由に行っています。

・ 年3回講師を招き、人形劇、ハンドベル、手品等普段体験できないようなプログラムを実施しています。

## ■ プログラム内容

宿題、ドッジボール、サッカー、工作、伝承遊び、ボードゲーム、カードゲーム、紙芝居、バルーンアート等

## ■ 課題

コーディネーター、スタッフが不足しています。現在のスタッフが高齢化していく中で、いかに世代交代していくかが課題です。

## ■ 成果

・ 大人との関わりの少ない児童に対し、地域の方々が優しく子どもたちと接してくれるため、最初は消極的だった子どもたちが、自分のやりたいことを主張するなど積極的な姿が見られるようになってきました。

・ それぞれ個性がある児童と交流することで、周りの児童が成長する姿が見られました。

## ■ 活動の様子



## ■ 開催状況

平日週2回、15時から16時

## ■ 参加人数

約15人/日

## ■ 主な活動場所

教室・図書室・体育館・運動場等

## ■ 指導員数

約5人/日



# 加木屋小学校放課後子ども教室

ー加木屋小学校放課後児童クラブとの一体型ー

## ■一体型の概要

- ・子ども教室と児童クラブを同じ小学校内で実施しており、活動場所は特別教室や体育館です。
- ・子ども教室に参加した児童クラブ利用の児童は、子ども教室指導員が児童クラブ室まで付き添います。

## ■特徴的なこと・工夫していること

- ・子ども教室への参加は登録制ではなく、毎月募集するため、様々な児童が子ども教室へ参加できます。
- ・コーディネーターや指導員は随時、児童クラブと情報交換を行い、児童クラブ登録児童の子ども教室への参加等、連携を図っています。

## ■一体型で実施するプログラム内容

英語で遊ぼう、走り方教室、ステンドグラス絵を描こう等

## ■課題

- ・指導員の確保
- ・ボランティア講師（協働活動支援員）の高齢化
- ・実施場所の確保
- ・学校との連携

## ■成果

- ・児童クラブ、子ども教室を同じ小学校内で実施することで子どもたちの安全安心な居場所を確保できます。
- ・児童クラブを利用する児童と利用しない児童が放課後に交流できる場となり、また、全児童に体験機会を提供できます。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週2～3回

## ■参加人数

約15人／回

## ■主な活動場所

小学校の特別教室

## ■指導員数

4人／日



# 南粕谷小学校 放課後子ども教室

—南粕谷小学校放課後児童クラブとの一体型—

## ■ 一体型の概要

放課後子ども教室は市内小学校に通う全ての子どもが対象です。地域のボランティアの方々の協力をいただきながら、学校内の隣の教室で実施している放課後児童クラブと連携し、工作や昔遊び、和太鼓など多様な活動の場を提供しています。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

コーディネーターや指導員は、児童クラブと情報交換を行い、児童クラブ登録児童の子ども教室への参加等の連携を図っています。

## ■ 一体型で実施するプログラム内容

切り絵、パステル画、ビーズ細工、けん玉、和太鼓など

## ■ 課題

・地域のボランティアの方々によって支えられている事業ですが、高齢化などによりサポートスタッフが減少しており、新たな人材の確保が課題です。

・令和5年度から学校運営協議会と地域学校協働本部を導入したため、放課後子ども教室とどのように連携していくか検討しています。

## ■ 成果

- ・異学年の交流や、サポートスタッフとして教室の運営に協力いただいている地域の方との交流ができています。
- ・小学校内の教室などを利用して実施しているため、放課後の安全・安心な居場所となっています。

## ■ 活動の様子



## ■ 開催状況

週 5 回

## ■ 主な活動場所

小学校の余裕教室等

## ■ 参加人数

約10～15人/日

## ■ 指導員数

約 2 人/日

# 東浦町アフタースクール

ー 学習活動を含むプログラム ー

## ■概要

町内各小学校ごとに、4～6年生を対象に週2日実施しています。活動の始めは、学校の宿題や学習に取り組みます。学習活動の後は、様々な室内遊びやスポーツに取り組んでいます。各種講座や行事を計画的に実施しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

活動開始から40分程度を学習に取り組む時間に充てることで学習習慣の定着を図っています。

様々な室内ゲームやスポーツ備品の充実に努め、参加児童が楽しく活動できるように心がけています。

## ■プログラム内容

学習活動、室内遊び、体育館・運動場でのスポーツ、講座等

## ■課題

・コロナウイルス感染状況の影響により、外部講師の招聘や講座の企画・運営に様々な配慮が必要となり、従前どおりの活動の実施が困難な状況が続いています。

・実施校によって加入児童数に大きな差があり、最も登録児童数が多い(85名)学校では指導員の負担も大きくなります。

## ■成果

- ・学習活動に落ち着いて取り組むことができます。
- ・学習後に室内で楽しく遊んだり、体育館や運動場で元気に遊んだりする姿が見られ、よりよい子供の集団作りができています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

各校週2日(月・火4校、木・金3校)

## ■主な活動場所

各校余裕教室、運動場、体育館

## ■参加人数

1校あたり20.5人/日

## ■指導員数

1校あたり2.6人/日

# 棚尾小学校放課後子ども教室

## 多様なプログラム

### ■概要

1年生から3年生を対象に、小学校の空き教室を利用して週3日開催しています。指導者も元教師の方を中心に地域の方の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ、文化活動の推進をしています。

### ■特徴的なこと・工夫していること

- ・子どもの自主性を尊重し、そのニーズに合わせて指導員が付きながら見守りと学習の指導をしています。
- ・参加希望が多い場合は、保護者と相談して参加人数が均等になるように調整しています。

### ■プログラム内容

勉強及び宿題、スポーツ、文化活動など

### ■課題

- ・勤務時間が短時間で夕方前の忙しい時間帯のため、指導員の確保が難しいです。
- ・下校後も児童が学校に残るため、教職員の理解と協力が必要です。
- ・各学校の空き教室の状況や学校の理解、指導員の確保、安全の確保などにより、新たな事業展開が難しい状況です。

### ■成果

- ・平成19年度から実施しており、これまでに多くの児童が参加しています。
- ・保護者にも本事業が認知されており、利用率が高く感謝の言葉をいただいています。
- ・近年では参加児童であった方や教員を目指す学生が指導員として活動することもありました。

### ■活動の様子



### ■開催状況

週3回（水・木・金）放課後2時間程度

### ■主な活動場所

棚尾小学校の空き教室

### ■参加人数

約35名／日

### ■指導員数

約6人／日

# 刈谷市放課後子ども教室（市内全15校）

## －放課後児童クラブとの一体型－

### ■一体型の概要

- ・ 月1回程度開催する体験教室へ、児童クラブの児童も参加可能としています。※新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年度は体験教室中止、令和3年度及び4年度は放課後子ども教室のみ体験教室を開催しました。

### ■特徴的なこと・工夫していること

- ・ 体験教室ではスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを行っています。
- ・ 参加は回ごとの申込制となっています。

### ■一体型で実施するプログラム内容

缶バッジ作り、手芸、ダンス教室、楽器の演奏体験など

### ■課題

現在は子ども教室側で体験内容や講師の手配を行っていますが、児童クラブのスタッフも企画の段階から加わることで、合同の体験活動の活性化に繋がっていきたいと思います。

### ■成果

- ・ 児童クラブの児童とともに活動できることで子どもたちが活気づくだけでなく、スタッフ同士の交流によりスタッフの研鑽に繋がります。
- ・ 普段の学校生活で体験できない活動が子どもたちの多様な経験に貢献しています。

### ■活動の様子



### ■開催状況

週2回

### ■参加人数

約22人/日

### ■主な活動場所

少人数教室など

### ■指導員数

約5人/日

# 知立東小学校放課後子ども教室

—子どもたちの自主性を大切にする教室—

## ■概要

知立東小学校の空き教室の1つで活動を行っています。放課後子ども教室は、放課後の子どもたちの安全で安心な居場所づくりを地域の方々の協力を得て、知立市が小学校施設を活用して運営する事業です。

## ■特徴的なこと・工夫していること

- ・各自で宿題や自主学習を進めています。宿題をした後、自由時間（遊び・読書など）になります。
- ・外国籍の子どもが多いので、子ども同士や指導員との間、また外国籍の保護者に対しても、通訳の先生を通してしっかりと伝えるようにしています。

## ■プログラム内容

子どもたちが楽しめるように、いろいろな本を用意したり、一人・ペアなどで遊べる遊具の充実を図ったりしています。

## ■課題

- ・教室の大きさに限りがあり、人数が増えていくと密になって、思うような活動がしにくくなってしまうことがあります。
- ・欠席連絡やお迎え時間の順守等について、保護者の方により協力が得られるよう努めています。

## ■成果

- ・同学年や異学年交流によって友達と過ごす楽しさや協調する心が育っています。
- ・指導員は、子どもたちに寄り添って活動を見守っています。よいことや気になることを子どもたちに声をかけて、居心地のよい放課後子ども教室の運営を心がけています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

週5日

## ■参加人数

約20人／日

## ■主な活動場所

小学校の空き教室・運動場

## ■指導員数

約6人／日



# 豊川市 放課後子ども教室

ー全26小学校区で地域の方々が講師となり実施ー

## ■概要

放課後や週末等に学校の余裕教室、生涯学習センター、市民館などを活用して、子ども達の安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得ながら、スポーツや文化活動などの取組を各教室年間10回程度実施しています。

## ■特徴的なこと・工夫していること

市内全26小学校区で、校区毎に地域の方々が講師となり、子ども達に様々な体験・交流活動などを提供しています。教室で制作した書道やアート作品は、生涯学習成果発表会（年2回）や各生涯学習センターでの展示を行ったり、生涯学習センター文化祭で茶道のお点前などを披露しています。

## ■プログラム内容

サッカー、テニス、剣道、書道、生け花、茶道、料理教室など

## ■課題

- ・年々教室数が減少していることから、新規教室の開設や新規講師の募集に努めています。
- ・放課後児童クラブとの連携を図ります。

## ■成果

- ・他学年の子と一緒に活動することで普段の学校生活とは違うつながりが生まれ、交流の輪が広がります。
- ・地元の子どもたちに地域の方々が講師となって教えることで、地域のコミュニティ形成に貢献しています。

## ■活動の様子



## ■開催状況

各教室年10回程度

## ■参加人数

約35人／日

## ■主な活動場所

生涯学習センター、小学校など

## ■指導員数

約9人／日



# 蒲郡東部小学校放課後子ども教室

－蒲郡東部小学校児童クラブとの一体型－

## ■ 一体型の概要

東部小学校区では、小学校4～6年生を対象にして様々な体験プログラムを実施しています。活動場所は、小学校からほど近い公民館です。同施設内では、児童クラブも開かれています。小学校から公民館までは、スタッフが引率して行きます。放課後子ども教室は、他の小学校区にも広がりつつあります。

## ■ 特徴的なこと・工夫していること

- ・講師やスタッフを地域の方々にご協力いただいています。
- ・市役所長寿課や蒲郡市社会福祉協議会と連携し、高齢者の活躍の場にもなっています。
- ・事業については、公民館に共催していただいています。

## ■ 一体型で実施するプログラム内容

ボッチャ、モルック、英語に親しむ、マジック、茶道など

## ■ 課題

- ・多様なプログラムを持続的に開催できるよう、講師やスタッフを確保すること。そのために、事業を地域に周知すること。
- ・参加要件を見直すなどして、参加者を増やすこと。
- ・低学年で実施した場合、終了後に小学校にある児童クラブ活動場所まで児童を引率する必要があること。(この場合、連携型になる。)

## ■ 成果

- ・子どもたちが、日常的にできないことを体験できます。また、家庭での話題が増え、子どもと地域の方々との交流ができます。
- ・地域の方々が、講師やスタッフという役割を担って活躍することで、充実感や有用感を得られます。さらに、地域住民同士のつながりが深まります。

## ■ 活動の様子



## ■ 開催状況

週1回で全8回

## ■ 参加人数

7人/日

## ■ 主な活動場所

東部公民館

## ■ 指導員数

約5人/日

# 清田校区 放課後子ども教室

—地域で育てる—

## ■概要

子どもたちの安心・安全な居場所を設けるため、地域住民と交流し、体験・活動に取り組んでいます。

## ■特徴的なこと・工夫していること

地域の方を講師として招き、子どもたちに様々な体験の場を提供しています。

## ■プログラム内容

折り紙、リース作り、福祉体験、シェイクアウト訓練など

## ■課題

現在の指導員が高齢化で退職した場合、同様の活動を続けることが困難です。

## ■成果

地域と一体となり、子どもたちに様々な体験をさせることで、健全な育成に寄与しています。

## ■活動の様子



シェイクアウト訓練の様子

## ■開催状況

週5日

## ■参加人数

約20人/日

## ■主な活動場所

学校から離れた公民館

## ■指導員数

約3人/日